

# 熊 志 共 育 塾

～ 熊本の地域資源「世界発信起業家」の生き様に学ぶ～

## 熊本から発信する志を持つ次世代経営者のみなさんへ

激変の時代を生き残るためには、変わり続けること、決断することです。  
熊本から発信する志を、熊本が誇る起業家から共に学びませんか？

平田機工株式会社  
東証ジャスダック上場

平田耕也氏  
(1928～2012)

オムロン株式会社  
東証一部上場

立石一真氏  
(1900～1991)

## 地元起業家から次世代へのバトン

**熊志共育塾**（ゆうしきょういくじゅく）とは

熊本から発信する志を、熊本が誇る起業家から共に学び・共に育つ塾です。  
熊本の地域資源である世界発信の地元起業家／平田耕也氏・立石一真氏の生き様や起業家精神を、  
具体事例や塾頭解釈を通して理解を深めることで、視野を広げ、決断力を高め、  
各塾生が自分ナイズして、今からの経営に活かしてほしいと思っています。

## ■定期塾の仕組み

### 受講概要

- 受講対象者：  
経営や人生の総合力向上に意欲を持った、  
志のある若手経営者・後継者・幹部  
(全業種対象)
- 参加者数：  
7名MAXでグループ編成(複数Gを予定)
- 修得期間：10ヶ月
- 参加費用：10万円
- 定期会合日時：月1回開催  
9:00~13:00又は、12:00~16:00  
第\*週@曜日(Gで設定)
- 場所：オフィスチェイカス

※2016年4月に開塾、以降は随時開塾

01

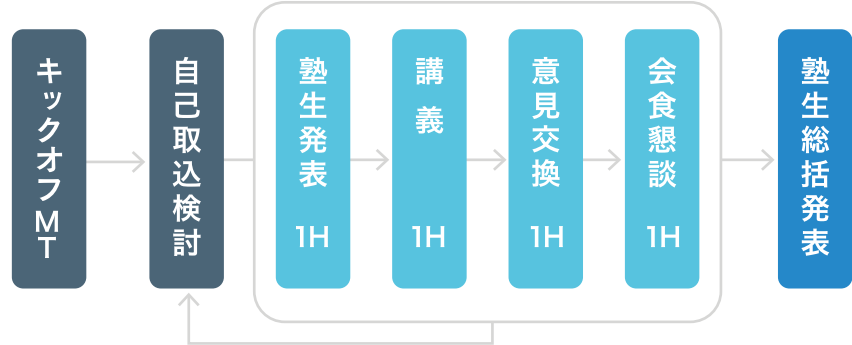
第1回会合キックオフ  
自己取込検討

02~09

第2~9回会合

10

第10回会合



## ■塾生の目指す成果

### ●「発想力」と「決断力」を高める

- \*「各種事例や事業の変遷、生き方」を深耕することで、  
各自が気付いたことを「自分ナイズ」する。  
⇒各自の自己取込力の向上(起業家精神)

### ●「他業種への新たな視点提供力」を高める

- \*受講生同志の相互研鑽により、視野を広げると同時に、  
異業種連携の推進力を高める。  
⇒各自の視野の広がり向上(自己客観視力)

### ●目に見えない「大切なもの」を実感する

- \*事例を深耕することで、「経営の心」を高める。  
⇒経営者に必要な資質の再認識(見識・胆識)



## ■カリキュラム

### 平田機工平田氏に学ぶ定期塾カリキュラム

絶筆「共育塾 5 期生のみなさんへ」は、若手経営者への伝言

#### 年間スケジュール

- 01 平田機工(株)の経営革新概要
- 02 苦難の時代
- 03 生業決断、試行錯誤の時代
- 04 技術革新に努める
- 05 顧客を優先する
- 06 人を活かす
- 07 若手経営者への伝言
- 08 平田耕也氏の経営思想
- 09 経営決断と心のあり方
- 10 塾生総括発表&意見交換

### オムロン立石氏に学ぶ定期塾カリキュラム

会社の未来に向けて方向を示すのが経営者の役割である

#### 年間スケジュール

- 01 オムロン(株)の経営革新概要
- 02 苦難・試行錯誤の時代
- 03 運命的な出会い
- 04 企業は社会の公器
- 05 ソーシャルニーズの創造/SINIC理論
- 06 絶えざるチャレンジ/プロジェクトX
- 07 大企業病への対応/実践例1
- 08 大企業病への対応/実践例2
- 09 立石一真氏の経営思想
- 10 塾生総括発表&意見交換



凡人の成功は、  
累積なり

Featuring Yasunari Hirata

## 平田耕也氏の「生き方(生き様)や 起業家精神」から学ぶ

平田耕也氏が、急逝4日前に作成された絶筆「共育塾5期生の皆さんへ」に込められた生き方や起業家精神を、具体事例や塾頭解釈を通して、理解を深め自分ナイズする。

**Hirata**  
平田機工株式会社

平田耕也氏 (1928~2012)

17歳の時に終戦を迎え、朝鮮で築いた資産を全て投げ捨て引き上げ後、熊本で父恒一氏とともにゼロから事業を立ち上げた。  
台車やリヤカーなどの生産から始め、試行錯誤を繰り返しながら「一業懸命」の姿勢を貫き、時代のニーズに合わせて「搬送コンベヤー→オリジナル・コンベヤー開発→搬送組立ライン→単品種自動機ライン→自社ロボット開発→多品種自動機ライン」に進化させ、コンピュータ・システムも加えて世界的な生産システム・メーカーを創り上げた。  
関連会社は国内4社と海外10社。

### 塾頭との繋がり

- ユーターンで熊本に戻り、平田機工・ロボット事業立ち上げに参画。  
(電子機器・ロボット工場担当)
- 電子機器・ロボット・制御システムのマネージャーとして13年間勤務し、平田会長から実践指導を受ける。
- 若手経営者・共育塾で、平田会長に共感いただき、ゲストとの会食懇談などに全面協力をいただく。
- 多様な個人事業活動をしていく中で、平田会長から多大な影響を受けていることを再認識。



最もよく人を  
幸福にする人が、  
最もよく幸福になる

Featuring Kazuma Tateishi

## 立石一真氏の「未来予測理論」 「経営革新論」から学ぶ

立石一真氏が、経営開眼後の「SINIC理論」、晩年の「大企業病対策」に込められた生き方や起業家精神を、具体事例や塾頭解釈を通して、理解を深め自分ナイズする。

**OMRON**  
オムロン株式会社

立石一真氏 (1900~1991)

熊本市新町で生まれる。熊本中学→熊本高等工業専門学校電気科(現熊本大)を卒業し、兵庫県庁、井上電気製作所に勤務。世界恐慌で職を失い、30歳で独立、試行錯誤を繰り返しながら33歳の時に立石電機製作所を創業。空襲で大阪本社も消失し、終戦後45歳で新たに事業を再開。家庭用品から、レントゲン用タイマー、そして世界初の無接点近接スイッチ、無人駅システム、銀行オンラインシステムなど「ソーシャルニーズの創造」をしてきた。経営開眼は50代半ばで、59歳の時社憲制定、70歳の時未来学会で「SINIC理論」を発表。

### 塾頭との繋がり

- 熊本市新町出身。我が故郷・山鹿に事業拠点オムロンR&D(株)を設置。  
天草池田電機(元オムロン天草)との長いご縁もある。
- 平田機工勤務時にオムロンの制御機器を多用し、研究所や関連工場を多く訪問。  
OB知人も多い。
- 創業50周年、立石一真氏寄稿文「未来社会への視点」の中の「SINIC理論」(1970年発表未来予測)に感動!(現在も当社の経営羅針盤である)
- 関連書籍多数を読了。プロジェクトX(駅システム開発)など各種情報提供を受ける。

### 応援します



平田機工株式会社  
代表取締役 平田雄一郎氏

当社の歴史を知る、オフィスステイカス・横山代表より、熊本の若手経営者の皆様に、当社の企業家精神をお伝えすることで、皆様のお役に立てることを願います。



天草池田電機株式会社  
代表取締役 池田博嗣氏

私と横山代表との出会いは、天草池田電機を創業した時からの付き合いで、人脈が豊富で信頼でき、当社も親身にご支援を頂き、新たな一歩を踏み出すことができました。



株式会社亀井ランチ  
取締役会長 亀井京子氏

十数年前に、金融機関の紹介で横山代表との出会いがありました。以来、重要な判断をする時など、厳しい中でも率直且つ丁寧なご指導を賜り、とても感謝しています。



医療法人出田会  
理事長 出田節子氏

横山代表が、志の高い若者の成功を願い、人生経験と知識全てを注ぎ開講する塾です。尊敬する創業者の知恵を、みなさんの今後に役に立てたいとの強い意志は信頼に値します。

企画協力メンバー：池田博文(天草池田電機株式会社 常務取締役) 亀井明徳(株式会社亀井ランチ 代表取締役) 阪本忠幸(株式会社ビッグバイオ取締役副社長)  
中山善晴(株式会社ワイズ・リーディング 代表取締役) 橋口裕次(有限会社タナショウ専務取締役) 林豊子(株式会社山一 代表取締役) 渡邊直登(フロンティアビジョン株式会社 代表取締役)





# 塾頭 横山 耕二 KOUJI YOKOYAMA

## ■経歴 History

1969年早稲田大学理工学部電気工学科卒業。ミツミ電機㈱で開発設計10年、海外子会社(台湾)で製造責任者5年を経験。その後Uターンして平田機工㈱で工場責任者など13年を経験。49歳11ヶ月で脱サラ、中小企業診断士の資格を取得してオフィスチェイカス設立、現在に至る。

## 「自分で考える力」や「人間力」を。

今、情報革命等によるパラダイムシフト（従来の仕組や価値観の劇的変化）が始まっており、世界も日本も、そして熊本も大きな社会変革期を迎えつつあります。 そのような時代に新たに必要なのは、今迄になかったものを生み出す力であり、そのためには、「自分で考える力」や「人間力」を高めることが求められます。

明治維新に次ぐ日本の大変革点「第2次世界大戦」を挟み、何もないところから事業を始め、熊本から世界に発信する企業を築いた起業家の方々が複数います。 その中で、平田機工㈱の平田耕也氏とオムロン㈱の立石一真氏の二人は、私が仕事でのご縁を通して、よく承知している方です。 特に平田耕也氏には、13年間直属の部下として仕え、脱サラ後も若手経営者・共育塾にも共感・協力をいただきました。 そのご縁で、急逝される4日前に絶筆「共育塾5期生の皆さんへ」という若手経営者へのメッセージも預かりました。 そのような経緯もあり、平田耕也氏から預かった「最後のメッセージ」を、熊本の若手経営者（後継者／幹部）に、どのようにバトンタッチするかを検討し、共育塾で培った対話形式のノウハウを活かした企画の準備を進めてきました。

また熊本県の経済界に多大な貢献をされた立石一真氏とのご縁も深く、45年前に未来学会で発表された「S I N I C理論」や「経営革新論」は、今から先の社会にも通用するものであり、合わせて次世代経営者に伝えたいと考えています。

「二人の地元起業家に起業家精神を学び、自分ナイズする」という趣旨に共感していただける方々と一緒に、新たな「相互研鑽の場」を創りたいと思っています。

オフィスチェイカス 代表 横山耕二

## ■活動実績 Business Activities

- 中小企業支援・診断指導600社以上（起業支援が約4割）
- 新連携認定活動19社(県外6社)
- 講演セミナー200回以上(県外56回)
- グループ活動立ち上げ(活動継続中)
- ＊若手経営者塾・共育塾 H.19年～
- ＊九州 BIP (IM・NW) H.16年～
- ＊NPO地域診断士研究会 H.18年～
- ＊九州志士の会熊本支部 H.24年～

## ■表彰歴 Award winning

- Japan Venture Award 2002  
起業支援家部門・会長賞(江崎玲於奈会長)
- ドキュメンタリー番組「ムーブ2004」(九州・大阪放映)  
チ・エ・イ・カ・ス ～中小企業「脱・下請け」最前線～

## ■主な公職歴 Official Post Carrier

- IM インストラクター (JBIA)
- 新連携 PM (中小機構九州支部) 4年
- 中小企業支援センター PM (テクノ財団) 4年
- リージョン IM (テクノ財団) 2年
- 登録研修指導員 (中小企業大学入吉校) 3年
- 特許流通アソシエイツ (発明協会) 7年

## ■資格 License

- 中小企業診断士(登録番号 107411)
- JBIA-SeniorIM(登録番号 10024)

📄 入塾の申込み、お問い合わせはこちらへ



Information

Office CHIEIKASU

オフィスチェイカス

Address : 860-0863 熊本市中央区坪井6丁目38-15 建峰ビル3F

Tel : 096-345-5843 Mobile : 090-4355-6034

Email : CYL04676@nifty.com

<http://homepage3.nifty.com/chieikasu/yuushi/>



QRコードで  
詳細情報にアクセス!

左のコードを専用の端末で  
読み込んで下さい



DOWNDORAD  
詳細資料ダウンロード  
詳細資料をPDF形式ですぐにダウンロード  
できます。